

帰りたいのに 帰れない!



スタンドアップパドルボード

SUPは 自然が相手です。

本年8月、第四管区海上保安本部管内において、SUP(スタンドアップパドルボード)に2名が乗って遊走中、風とうねりが強くなり、浜に戻ろうとした際、バランスを崩して転覆。同時にパドルを流出させ、そのまま沖に流される事故が発生したほか、SUP中に潮に流され帰還不能となる事故が連続して発生しています。

いずれの事故も船により無事に救助されましたが、SUPは、風浪や潮流の影響を受けやすく、急な天候の変化といった自然を相手にしたレジャーであることを認識し、十分に注意して楽しんでください。

SUPの講習会を受講しましょう。

SUPの一般的な技能を身につけるための講習会が行われています。

- ・日本セーフティーカヌーイング協会(JSCA)公認スクールによる講習会
- ・日本スタンドアップパドルボード(SUPA)による講習会 など

総合安全情報サイト「ウォーターセーフティガイド」



ウォーターセーフティガイド

検索

万が一に備え、SUPも救命胴衣を着用しましょう!



夏季安全 推進期間

8月1日～ 8月31日

LINK



第四管区海上保安本部
4th Regional Coast Guard Headquarters

海の安全情報メール配信サービス →
(空メールを送信して登録して下さい)

海の安全情報メール
登録無料受付中



海の安全情報スマートフォン用サイト →
(こちらから登録して下さい)

海の安全情報
Maritime Information and Communication System

